

雄武地域マリンビジョン

～海・山・人 ひびきあう未来～

水産物の安定供給
基盤・体制の確保

環境・生態系保全と
グリーン社会の構築

漁村地域の
総合的な振興

地域の将来像

テーマ：つくり育てる漁業の促進

水産物の安定供給基盤・体制の確保

- 持続的漁業生産体制の確立
- 養殖生産拠点の形成
- 水産流通の適正化
- 高度な品質・衛生管理体制と多様な流通体制の構築
- 水産物輸出の更なる推進

- つくり育てる漁業の推進
- 気候変動に強い漁業体制づくり
- 安定した雇用の推進

環境・生態系保全とグリーン社会の構築

- 沿岸海域の環境・生態系保全活動の広がり
- 漁港・漁村地域におけるカーボンニュートラルの推進

- 藻場造成によるブルーカーボンの推進
- 豊かな河川環境の保全・創出
- 持続可能な水産資源の確保に向けた技術開発

漁村地域の総合的な振興

- 地域振興を担う人づくり
- 多面的機能の発揮
- 多様な連携による地域振興

- 雄武地域の漁業情報等の発信
- 地域連携による漁業振興
- 漁獲物の高付加価値化による販売促進

地域全体

現状

- 第1次産業が基幹産業
- 人口減少及び少子高齢化の進行
- 流水接岸地域
- 気象変動に伴う漁獲の変化
- 漁業のランニングコストの増加

課題

- 漁場環境の維持
- 漁業生産量及び生産額の安定化
- 安心安全な漁獲物の生産
- 地域のさらなる連携推進
- サケ・マス釣りのルール化の検討

■地域マリンビジョン協議会

【メンバー構成】

- 雄武町・雄武漁業協同組合
- 北才ホーツク農業協同組合
- 雄武町森林組合・雄武町観光協会
- 雄武水産加工業共同組合
- 雄武町商工会ほか

●基礎データ

地域人口：4,003人 (R7.1)

漁業生産量：25,100t (R6.12)

漁業生産額：6,450百万円 (R6.12)

漁港：元稻府漁港(第4種)、雄武漁港(第2種)
、沢木漁港(第2種)、幌内漁港(第1種)

『令和7年1月改訂』

【位置図】



元稻府漁港 (第4種)
雄武漁協 (第2種)
沢木漁港 (第2種)
幌内漁港 (第1種)



地域資源（特徴）



〈日の出岬〉



〈イナシベツの滝〉



〈流水〉



〈ホタテ桁引き漁業〉



〈サケ定置網漁業〉



〈毛ガニ籠漁〉

